

### 教育情報に関する連絡表

【 教育情報提供者記入欄 】		情報提供年月日	平成26年 9月 15日	
情報提供者等	(フリガナ) 氏名			性別 ① 男性 ② 女性
	住所	岐阜県 大野 市 町・村 (郡名は記入しない。)		
	年齢	①20歳代 ②30歳代 ③40歳代 ⑤50歳代 ⑥60歳代		
	情報の種類	①意見 ②要望 ③情報提供 ④質問 ⑤その他		
	回答の希望	①教育委員会の回答を希望 ②教育情報のみで回答は不要		
情報のテーマ	「小中一貫の新しい教育について」 ～中1ギャップが消えた学校の取り組みに思う～			
<p>今年度(6月頃)町内の中学校の授業・生活状況を参観させていただきました。1年生の階を観ていて“あれ、何処か違うな。何が違うのだろうか?”と注意深く観察していて、いつものような静と半ば狂ったような動が混ざった、独特の空気が全く感じられないことに気付きました。教室内で思い込んでいる生徒や、休み時間の廊下トンビの姿もありませんでした。</p> <p>後の校長先生方との懇談でその点についてお聞きすると「分かりましたか。良かった。実は昨年度、本校の職員を定期的に各小学校へ派遣し、中学校生活について事前に指導・助言をしていました。」と。さらに、中学生と小学生を組ませた行事を機会を作りながら展開してきたそうです。</p> <p>詳しい内容までは分かりませんが、確かにその成果は実を結んでいました。生徒たちは中学校生活をスムーズに進めているように感じ取れました。</p> <p>白川は土地環境を上手に利用されていますが、他の市町村においても、手段・工夫によって一貫校と同じような利点を得ることが、ある程度可能だと思います。またその成果等を保護者・地域社会に発信することで、住民意識も少しずつ変化していくのではないのでしょうか。</p> <p>少子化と共に起こってきたであろう諸課題を、声を大にして地域へ提言し善処していく、また少しでも改善が観られればより一層推進していく姿勢こそが、大切に扱われなければならないと痛切に感じます。</p> <p>小中一貫教育について、県の方向はどのようにお考えなのでしょう。</p> <p>小学校と中学校の教員が互いにそれぞれの特性を十分に理解し、教育の内容・プロセス等を把握できるということは、教員自身の資質の向上にもつながることと思います。また、児童・生徒自身も交流が深まり、弱くなった縦糸の強化になりはしませんか。</p> <p>この点について、これまでに何らかの情報が発信されていたら、勉強不足で大変申し訳ございません。お許してください。</p>				